

議会ICT化の概要

1 経緯

時期	決定・合意事項	整備内容・運用
平成26年11月	議会改革推進協議会において、 <u>議会の機能強化、情報伝達の迅速化などを図るため、タブレット型端末を活用した文書共有システムを導入</u> ことが概ね了承され決定（議会向上会議報告書より）	
平成29年12月	議会向上会議において、 <u>タブレットを活用した文書共有システムの導入目的（紙の削減、業務の効率化、迅速な情報伝達）</u> について全会派合意	
令和元年10月		サイドブックス・ラインワークス導入によるシステム整備
令和元年度 ～3年度		サイドブックス・ラインワークスの試行運用を実施
令和4年 5月	第2次議会運営活性化推進協議会において、以下を決定 （1）システム・タブレットの導入に関すること <u>サイドブックス及びラインワークスは有効であるため継続して導入するが、公費支給タブレットの導入は見送り、議員所有端末により利用する。</u> <u>なお、「議会事務局・執行部からのメールの一元化」及び「冊子類の基本的完全ペーパーレス化」の進捗が図られた場合には、その他のタブレットの有用性も考慮に入れて、公費支給タブレット導入の必要性を再検討する。</u> （2）今後の対応に関すること（ペーパーレス会議の実現（紙資料の取扱い） 審議への支障を考慮し、必要最低限の紙資料を配付する「部分的ペーパーレス」とするが、できる限り電子資料の閲覧に努め、 <u>完全ペーパーレス会議の実現に取り組んで行くこととする。</u> なお、紙資料の配付は、効率化を図るため全議員一律の取扱いとする。	
令和4年度～		議員所有端末を使用したサイドブックス・ラインワークスの本格運用を開始
令和5年9月		議会 Wi-Fi による通信環境整備

2 経費（年額）及び機能

システム		Wi-Fi 環境	計
サイドブックス	ラインワークス		
1,716 千円	581 千円	995 千円	3,292 千円
<p>○サイドブックス</p> <p>【機能】 資料の保存、資料の閲覧・メモの書き込み 資料の印刷・ダウンロード</p> <p>【掲載資料】（令和元年度以降、順次掲載）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種会議資料 定例会・臨時会、議会運営委員会 常任委員会（閉会中開催）、特別委員会、幹事長会議 議会運営活性化推進協議会、広報委員会 ・執行部からの情報提供（記者発表資料等） ・電子図書室（調査課発行資料（市政概要等）） ・議会 I C T（I C T活用術等） <p>○ラインワークス</p> <p>【機能】 メール、トーク、カレンダー（会議日程） 掲示板（事務局及び執行部からの情報提供等） アドレス帳（特別職・管理職名簿）</p>			

+

タブレット
Wi-Fi モデル 50 台 (5 年リース)
5,618 千円※
<p>搭載する主なアプリ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サイドブックス ○ラインワークス ○ズーム ○ブラウザ（サファリ、クローム等） ○カメラ

=

計
8,910 千円

※ タブレットを導入する場合の年間の予算見積額

3 現状

- ・各種会議において紙併用であること、また、議員所有端末であることなどから、端末及びサイドブックスの使用率が向上していないのではないか。また、議員によって使用状況はまちまちであり、サイドブックスの各種機能も活かしきれていないのではないか。
- ・議員所有端末の性能がそれぞれ異なるため、資料の視認性や操作性に差が生じているのではないか。
- ・メールの一元化は図られているものの、ラインワークスの既読率が 100%とならない。必要に応じて事務局職員が電話連絡等を行っており、迅速な情報伝達、業務の効率化において課題があるのではないか。
- ・部分的ペーパーレスであることから、電子資料を作成するほか、紙資料も作成（印刷・仕分け・配付、修正があった場合の対応など）しているため、事務局職員の業務負担は軽減していない。
- ・議員所有端末では機種がそれぞれ異なるため、機能設定や操作に対するサポートが事務局職員では困難な場合がある。